

平成19年度

# 町政執行方針と予算

平成19年度予算が決定しました。長崎町長が示した執行方針(概要)と予算のあらましを紹介します。

平成19年度

## 町政執行方針

平成19年第1回定例会の開催にあたり、私の町政執行に

臨む基本的な考え方と施策の重点につきましてご説明を申し上げます。議員各位並びに町民皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

昨年3月27日、新洞爺湖町が誕生しましてから1年が経過しようとしています。

限られた期間の中での合併でもあり、一抹の心配もありましたが、お陰様をもって順調なスタートの年となることができましたことは、皆様のご支援によるものと心から感謝申し上げます。

### 噴火災害事業完了

有珠山噴火から7年が経過し、ようやくしておりますが、町の災害復旧事業も洞爺湖温泉の下水道仮設処理場を、昨年11月に解体したことから噴火災害による全ての事業を完了することができました。

噴火災害による公共施設被害



2000年の有珠山噴火

は200億円を超えたところですが、国、道をはじめ関係機関のご支援により全ての施設が復旧したことに感謝申し上げます。また非常に感慨深いものを感じるところであります。

また、国や道などの災害関連事業も順調に進捗しており、その中でもトンネル2本で洞爺湖温泉と虹田本町間を結ぶ国道230号の新ルートが今月28日に供用開始される運びとなりました。防災に配慮した安全な道路で、通行時間も短縮され、洞爺湖周

辺の観光客誘致にも大きく寄与するものと期待しております。

### サミット開催について

来年、日本で開催される主要国首脳会議(サミット)を洞爺湖周辺でのニュースが新聞等でたびたび報道され、確かな情報もないまま、期待をしておりますが、最近になって北海道知事が積極的に誘致したいとの意向が示されたところであります。サミットは全世界が目指す一大行事であり、洞爺湖開催ともなれば、この地域を世界にアピールでき、洞爺湖の名を知ってもらおう絶好の機会であり、今後の観光振興に大きく寄与する



会場に想定されているウインザーホテル

ものであります。

開催地決定まで、あまり期間がないと聞いておりますが、洞爺湖周辺の経済団体をはじめ各種団体等の協力をいただきながら、実現に向け取り組んでまいります。

### 開かれた町政の推進

国において、持続可能な社会システムの構築を目指し、経済財政運営の基本的施策として、簡素で効率的な政府を実現するために、各分野にわたる構造改革を強力に断行しております。

しかしながら、地方においては、経済・雇用情勢は依然と厳しさを増す状況下におかれており、さらに、地方への一方的な負担を強いる施策が推し進められております。

このようなことは、住民にもっとも身近なサービスを提供している自治体の財政をさらに悪化させており、本町にとつての行政の運営も極めて厳しく危機的な状況に追い込まれつつあります。

こうした現状と将来の課題を見据えながら、町民が選択した